

令和9年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
5 1	福島県立平工業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

- ・福島への復興・創生を担う高い使命感と倫理観を持ち、地域産業発展の担い手として、社会貢献できる専門分野の知識を得るために、主体的に協働して継続的に学ぼうとする生徒。
- ・地域産業への貢献や「ものづくり」に強い興味・関心を持ち、将来、工業系に就職や進学を目指す生徒。
- ・工業に関する知識・技術の習得や探究的な学び、国家試験や検定試験合格に意欲的に取り組む生徒。
- ・自己実現を目指し、様々な課題に果敢に取り組み本校のリーダーとして活躍する強い意志がある生徒。
- ・心身ともに健康で部活動や社会貢献活動、ボランティア活動に意欲的に取り組み、生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重することができる生徒。
- ・進路希望実現に向けて、主体的・対話的な学びにより勤労観や職業観を身につける生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
工業科 (各科共通)		○ 本校のアドミッション・ポリシーに当てはまり、かつ、工業高校での学習に取り組む能力と意欲を備えている生徒。 ○ 学習の成績が優秀で、本校の募集要項で示す部活動に関連する各種大会において顕著な実績または高い能力を有し、入学後も意欲的に3年間部活動を継続し、本校におけるリーダーとして活躍する強い意志がある生徒。
工業科 機械工学科	20% 程度	○ 機械設計・機械材料・CADなどの基礎について学ぶ意欲を持ち、さらには工作機械の操作や先進技術について興味・関心があり、将来は機械工学関連の就職や大学進学を目指す生徒。 ○ 理数教科を得意として、ものづくりに興味・関心があり、自発的かつ継続的に機械に関する幅広い知識や技術を学ぼうとする強い意志がある生徒。
工業科 電気工学科	20% 程度	○ 電気理論・電気機器・発電電・送配電・自動制御に関する基本的な知識と技術について学ぶ意欲を持ち、さらには通信、電子、情報に関する知識と技術に興味・関心があり、将来は電気工学関連の就職や大学進学を目指す生徒。 ○ 理数教科を得意として、電気エネルギーや再生可能エネルギーに興味・関心があり、電気全般の幅広い分野を学ぼうとする強い意志がある生徒。

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
工業科 機械工学科	(8 0)	5教科とする。 250点満点とする。 (各科共通)	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容について精査する。 (各科共通)	集団面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、自らの考えを適切に伝える表現力を評価する。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。 (各科共通)	同等とする。 (各科共通)	
工業科 電気工学科	(4 0)					
工業科 制御工学科	(4 0)					
工業科 土木環境工学科	(4 0)					
工業科 情報工学科	(4 0)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
工業科 機械工学科 電気工学科 制御工学科 土木環境工学科 情報工学科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容について精査する。 (各科共通)	個人面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、自らの考えを適切に伝える表現力を評価する。 ただし、面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（数学、理科、外国語（英語））を含む。 面接については、段階評価するが、中学校における学習活動の成果を問う内容については点数化し、30 点満点とする。 (各科共通)	作文を実施する。 あるテーマについて、600 字程度で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、段階評価する。 (各科共通)	